

宮城県知事・仙台市長からのメッセージ

宮城県知事 村井 嘉浩

「おしごとBOOK」を手にしたみなさんは、どんな夢を持って、将来どんな仕事に就きたいと思っていますか。

現在、宮城県でも多くの方がさまざまな仕事に就き、仕事を通してそれぞれが支え合うことで、社会の仕組みが成り立っています。今後みなさんも、学校で行われる「職場体験活動」などを通じて、社会との関わりを経験し、将来の自分や働き方について考えることが増えていくと思います。

身近な方々の仕事に興味を持つことはもちろん、この「おしごとBOOK」にも、たくさんの仕事が紹介されていますので、将来的自分をイメージするきっかけとして活用してください。そしてみなさんが、夢を実現し、さまざまな場面で活躍することを願っています。



○村井 嘉浩(ムライ ヨシヒロ)

昭和35年8月20日大阪府生まれ。昭和59年防衛大学校(理工学専攻)を卒業し、陸上自衛官に任官。平成4年自衛隊退官後に松下政経塾に入塾。平成7年から県議会議員を3期務め、平成17年11月から宮城県知事(現在5期目)。令和5年から全国知事会会長に就任。趣味はウォーキング。座右の銘は「天命に従って人事を尽くす」。

世界は“みんなの仕事”で成り立っています!

将来、みなさんの仕事が、誰かの役に立ったり、誰かに必要とされたりするのです。

（仕事って
なんのためにするの？）



● 生活をしていくため

仕事をすることで、お金を得ることができます。
働いて得たお金は、毎日の食事や、電気・ガス・水道料金など、
生活をしていくために必要なことのためにあてられます。

（仕事で得ることが
できるものは？）

お金

やりがい

信頼

感謝

● 社会をより良くしていくため

みなさんが生活していく中で、不便なことや
自分でできないことがあるはずです。
それを解決してくれたり、生活を便利してくれたりなど、
世の中にはいろいろな仕事があるのです。



（1日どれくらい
働くの？）



おおよそ、1日あたり
8時間(週40時間)程度働く人が多いです

人間が生きていくためには、睡眠や食事はもちろん、
起きている間も休息をしっかり取ることが必要です。
そのため、労働時間については法律で厳しく定められています。
※職種によって異なります



● 暮らしを楽しむため

服装や美容室などでオシャレを楽しむ。
家族で旅行に出かける。趣味に関わるものを見買う。
毎日を楽しく過ごすにはお金が必要です。
そのお金は働いて得ることができます。

